

平成29年度収支決算書

一般社団法人日本分析機器工業会

貸借対照表

平成 30 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	41,896,175	41,657,868	238,307
未収金	492,964	1,818,259	△ 1,325,295
前払金	2,832,881	3,355,770	△ 522,889
仮払金	0	486,247	△ 486,247
貯蔵品	355,200	0	355,200
流動資産合計	45,577,220	47,318,144	△ 1,740,924
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	8,000,000	6,378,000	1,622,000
特定資産合計	8,000,000	6,378,000	1,622,000
(2) その他固定資産			
造作	1,730,431	2,077,346	△ 346,915
電気設備	318,300	382,112	△ 63,812
消火設備	42,371	63,620	△ 21,249
ソフトウェア	6,831,000	1,453,000	5,378,000
電話加入権	236,200	236,200	0
敷金	6,380,220	6,380,220	0
その他固定資産合計	15,538,522	10,592,498	4,946,024
固定資産合計	23,538,522	16,970,498	6,568,024
資産合計	69,115,742	64,288,642	4,827,100
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	2,234,054	3,315,872	△ 1,081,818
未払消費税等	2,092,900	1,269,900	823,000
前受金	0	4,838,400	△ 4,838,400
預り金	1,610,442	1,581,537	28,905
仮受金	0	2,160	△ 2,160
流動負債合計	5,937,396	11,007,869	△ 5,070,473
2. 固定負債			
退職給付引当金	8,000,000	6,378,000	1,622,000
固定負債合計	8,000,000	6,378,000	1,622,000
負債合計	13,937,396	17,385,869	△ 3,448,473
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	55,178,346	46,902,773	8,275,573
(うち特定資産への充当額)	(8,000,000)	(6,378,000)	(1,622,000)
正味財産合計	55,178,346	46,902,773	8,275,573
負債及び正味財産合計	69,115,742	64,288,642	4,827,100

正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取入会金	180,000	150,000	30,000
② 受取会費	74,268,000	76,572,000	△ 2,304,000
正会員受取会費	48,468,000	49,812,000	△ 1,344,000
賛助会員受取会費	25,800,000	26,760,000	△ 960,000
③ 事業収益	420,449,071	416,830,739	3,618,332
展示会小間料収益	379,602,404	375,834,072	3,768,332
新技術説明会参加料収益	39,136,667	39,376,667	△ 240,000
ホップソリューションフォーラム参加料収益	1,710,000	1,620,000	90,000
④ 受取補助金等	425,926	407,407	18,519
JIS受託収益	425,926	407,407	18,519
⑤ 受取負担金	11,197,000	11,724,000	△ 527,000
受取運営協力金	8,478,000	8,946,000	△ 468,000
受取Web総覧掲載料	139,000	258,000	△ 119,000
受取委員会負担金	2,580,000	2,520,000	60,000
⑥ 受取証明書発行手数料	2,354,000	8,250,000	△ 5,896,000
⑦ 雑収益	3,053,797	3,523,217	△ 469,420
受取利息	21,972	7,390	14,582
雑収益	3,031,825	3,515,827	△ 484,002
経常収益計	511,927,794	517,457,363	△ 5,529,569
(2) 経常費用			
① 事業費	481,044,721	484,558,450	△ 3,513,729
役職員給料手当	44,668,374	45,122,249	△ 453,875
退職給付費用	1,394,920	1,360,121	34,799
福利厚生費	5,127,427	5,188,491	△ 61,064
広告宣伝費	12,310,840	13,718,733	△ 1,407,893
会議費	14,169,838	13,981,355	188,483
旅費交通費	21,571,210	21,605,667	△ 34,457
通信運搬費	11,358,523	11,782,600	△ 424,077
減価償却費	1,680,179	1,018,791	661,388
消耗品費	3,170,327	3,623,583	△ 453,256
修繕費	10,261,016	10,996,793	△ 735,777
印刷製本費	29,826,871	25,636,288	4,190,583
地代家賃	8,578,489	8,410,284	168,205
光熱水料費	708,527	730,369	△ 21,842
賃借料	141,028,724	133,307,153	7,721,571
保険料	345,265	347,509	△ 2,244
諸謝金	5,738,624	6,868,869	△ 1,130,245
租税公課	151,176	6,542,924	△ 6,391,748
支払負担金	15,214,581	15,195,113	19,468
支払助成金	1,300,000	1,200,000	100,000
委託費	148,643,560	153,433,661	△ 4,790,101
新聞図書費	584,658	815,518	△ 230,860
雑費	3,211,592	3,672,379	△ 460,787

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
② 管理費	22,607,500	24,240,172	△ 1,632,672
役職員給料手当	7,161,826	7,542,038	△ 380,212
退職給付費用	227,080	245,879	△ 18,799
福利厚生費	834,699	937,959	△ 103,260
会議費	3,056,051	2,758,793	297,258
旅費交通費	1,453,014	1,706,199	△ 253,185
通信運搬費	104,269	114,081	△ 9,812
減価償却費	163,797	160,234	3,563
消耗品費	71,519	111,425	△ 39,906
修繕費	44,128	79,007	△ 34,879
印刷製本費	161,870	189,524	△ 27,654
地代家賃	6,212,016	6,090,216	121,800
光熱水料費	115,341	124,265	△ 8,924
賃借料	361,576	409,386	△ 47,810
保険料	55,520	57,661	△ 2,141
諸謝金	310,312	206,242	104,070
租税公課	27,286	717,993	△ 690,707
委託費	2,035,876	2,560,346	△ 524,470
新聞図書費	68,525	75,085	△ 6,560
雑費	142,795	153,839	△ 11,044
經常費用計	503,652,221	508,798,622	△ 5,146,401
当期經常増減額	8,275,573	8,658,741	△ 383,168
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外費用			
前期給料手当等	0	23,295,013	△ 23,295,013
当期經常外増減額	0	△ 23,295,013	23,295,013
当期一般正味財産増減額	8,275,573	△ 14,636,272	22,911,845
一般正味財産期首残高	46,902,773	61,539,045	△ 14,636,272
一般正味財産期末残高	55,178,346	46,902,773	8,275,573
II 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	55,178,346	46,902,773	8,275,573

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却の方法は定率法によっている。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金;期末要支給額の金額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜経理によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	6,378,000	1,622,000	0	8,000,000
合 計	6,378,000	1,622,000	0	8,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産			
退職給付引当資産	8,000,000	(8,000,000)	(8,000,000)
合 計	8,000,000	(8,000,000)	(8,000,000)


4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高(直接法により減価償却を行っている場合)


固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
造作	6,001,787	4,271,356	1,730,431
電気設備	1,021,843	703,543	318,300
消火設備	478,070	435,699	42,371
ソフトウェア	8,510,000	1,679,000	6,831,000
合 計	16,011,700	7,089,598	8,922,102

本決算書は、関係帳簿と照合監査の結果、適正であることを認め、これを証明します。

平成30年4月16日

監事 加藤英夫 

監事 小林久悦 

監事 長見善博 